

# 令和8年度日南町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

## 1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

令和7年における水田面積に占める主食用米作付面積割合は、61.3%（※前年同率）で、主食用米生産を主体に、地域の特産品であるそば、準高冷地の気象条件を活かしたトマト、ピーマン、白ねぎ、ブロッコリー等を組み合わせた複合経営が行われている。

主食用米作付実績面積は、県再生協議会より示される生産量の目安（需要量）を3年連続で下回っている。さらに、8年産として示された生産量の目安は、前年を下回っているが7年作付実績を上回っており作付面積の拡大が必要となっている。

作付拡大の方法として、そばの作付地で水稻に転換できるほ場に水稻の作付を行い作付拡大を図る。

しかし、そばからの転換が難しいほ場は、栽培技術の改善、新たな品種選定等の対策が必要となる。

さらに、農業従事者の高齢化、後継者不足に伴う、労働力不足による不作付地（耕作放棄地への移行懸念）の増加も問題となっており、農業後継者や担い手の育成が喫緊の課題である。担い手の育成は、認定農業者制度や認定新規就農者制度等を活用して担い手農家、新規就農者及び農業後継者の育成を図る。併せて、農業委員会を中心として、地域計画に基づき農地中間管理事業を活用した農地の面的集積等を支援する。

## 2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

### ○適地適作の推進

水稻以外の品目の導入をおこなう場合において、土壌・日照・排水条件の比較的良いほ場は、本町の振興作物（トマト、白ねぎ、ピーマン、ブロッコリー等）の野菜を主体とした高収益作物の作付、野菜の作付が困難なほ場は、排水対策を施しそば等の土地利用型作物の作付を検討する。

### ○収益性・付加価値の向上

トマト、白ねぎ、ピーマン、ブロッコリー等、需要の安定した野菜を導入しつつ、準高冷地の条件を活かした抑制栽培等の作型を推進することで、収益力強化につなげる。

### ○生産・流通コストの低減

生産段階においては、「みどりの食料システム戦略」に基づき化学肥料、化学合成農薬の低減を組み合わせた有機質の生産資材を活用した環境保全型農業の推進を図る。また、乾田直播栽培技術の実証試験を行い労働時間とコスト削減、収量の確保等費用対効果を算出し、生産コスト削減の可能性を探る。さらに販売段階において、直売所への出荷、朝どれ野菜の集荷を活用することで流通コストの低減を図る。

## 3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

### ○地域の事情に応じた農地の在り方

本町の水田は、山間部の谷底または急傾斜地に位置し、湧水により排水が困難で軟弱な条件のほ場が多いこと、良質な水稻の生産が可能なことから、基本的には水田としての機能の維持を優先し、比較的、排水条件の良い水田を転換田として活用していく。

### ○地域の事情に応じた作物・管理方法等の選択

水田として条件の良いほ場では水稻を、排水条件の良いほ場では野菜・そばを主体とした転

換作物の作付として、ほ場条件にあった品目を選択する。

#### ○地域における輪作、ブロックローテーション体系の構築

令和9年からの水田政策の見直しを見据えて、水稻と畑作物との輪作及びブロックローテーションを検討する。

#### ○水田の利用状況の点検方針・点検結果を踏まえた対応方針

長年にわたり転換作物が作付されているほ場については、水路の維持・管理の必要性及び隣接するほ場が水田の機能を有するべきかなど周辺環境の利用条件を総合的な観点から地域で点検する。この点検結果を踏まえて、5年水張ルールとの優位性を比較して畑地化も含めて検討する。

#### ○水田を畑地化し畑作物の本作化・定着化等に対する取組

畑地化支援の団地化要件をおおむね50aとして、農業者からの要望を受付け、支援要件の良否について内容確認を行い、交付申請に向けて事務作業を進める。

## 4 作物ごとの取組方針等

町内の1,150.4ha(令和7年末)の全水田について、適地適作を基本として、作物生産の維持・拡大を図ることとする。

### (1) 主食用米

本町の恵まれた自然条件を活かし、関係機関の作成した栽培暦に沿った米づくりを展開する。加えて、農家の経営判断において有機質資源にこだわった有機栽培米、特別栽培米等の環境にやさしい米づくりを実践しながら、更なる良質米生産を図り、消費者ニーズを的確に把握し販路拡大を図る。

良質米産地として需要に合わせた作付に取り組み、所得向上のためのブランド化、売れる米の安定生産を目指す。

実需者から要望の高い日野特栽米の取組のほか、JA、普及所と連携し近年の気象条件に応じた新品種の選定、普及にも取り組む。

### (2) 非主食用米(加工用米等の取組計画書を提出し、受理されていることが必須)

#### ア 飼料用米

取組経営体の経営判断を優先しつつ、JAと連携して区分管理による多収品種(知事特認)での取組を継続する。

#### イ WCS用稲

飼料高騰に対応するため一部の畜産農家において、需要に応じた自家利用の取組を行っている。しかし、収量が安定しない一面がある。今後は、栽培方法、技術の見直しを行い、自家利用計画に見合った安定生産を図る。

### (3) 大豆、飼料作物、麦

大豆については、近年はそばからの転換により栽培面積が増加傾向にあるが、収量が安定しない品目である。引き続き実需者の実需に応じた必要面積を維持していく。

飼料作物については、価格高騰によるコスト削減を図るため畜産農家の需要に応じて耕種農家が作付し、耕畜連携による地域内の流通・販売体制の定着を図る。また、二毛作による農地の有効利用と畜産農家の飼料確保を図る。

麦については、現在は取組がないが需要動向を踏まえ本町の生産条件に合った有望品種が出現すれば、関係機関と推進に向けた検討を行う。

#### (4) そば

近年、収穫量が伸び悩んでいる。日野郡そば栽培指針に示された排水対策・適切な施肥、鳥獣害対策などの徹底を図り、品質・収穫量向上を図るとともに、栽培技術の改善、新たな品種選定を模索する。

#### (5) 地力増進作物

現在助成対象としての取組は行っていない。大部分が自己保全的な作付であり、次期作の生産量の増加、病虫害対策等を図るための地力増進向上につながる作付を行うようオーガニック推進と連携して取り組む。

#### (6) 高収益作物

水田転換野菜として導入され、消費者から産地として認知されたトマト(日南トマトとして地域団体商標登録)、ブロッコリー(大山ブロッコリーとして地域団体商標登録及び地理的表示認定)、ピーマン、白ねぎの4品目を地域振興品目と位置づけ、作付の拡大を推進する。

その他の野菜等(花き・雑穀等を含む)については、「朝どれ野菜」、「出荷者協議会」の取組を推進し、販売体制の強化に取り組むとともに、JAアスパル及び日南町農林産物直売所(日南町道の駅等)の直販施設等の販売機能を活かした販売品目と生産者の拡大、日南町農産物のブランド化を図り、生産者の所得向上につながる取組とする。

### 5 作物ごとの作付予定面積等

～

### 8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

## 5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

| 作物等        | 前年度作付面積等 |           | 当年度の<br>作付予定面積等 |           | 令和8年度の<br>作付目標面積等 |           |
|------------|----------|-----------|-----------------|-----------|-------------------|-----------|
|            |          | うち<br>二毛作 |                 | うち<br>二毛作 |                   | うち<br>二毛作 |
| 主食用米       | 705.2    | 0         | 707.9           | 0         | 737.3             | 0         |
| 備蓄米        | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| 飼料用米       | 20.5     | 0         | 10.0            | 0         | 22.0              | 0         |
| 米粉用米       | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| 新市場開拓用米    | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| WCS用稲      | 2.5      | 0         | 2.3             | 0         | 2.0               | 0         |
| 加工用米       | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| 麦          | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| 大豆         | 9.4      | 0         | 12.3            | 0         | 8.0               | 0         |
| 飼料作物       | 7.6      | 1.8       | 8.1             | 0.8       | 12.5              | 2.0       |
| ・子実用とうもろこし | -        | -         | -               | -         | -                 | -         |
| そば         | 74.8     | 1.0       | 73.2            | 1.2       | 80.0              | 0         |
| なたね        | -        | -         | -               | -         | -                 | -         |
| 地力増進作物     | 11.4     | 0         | 9.2             | 0.8       | 13.0              | 0         |
| 高収益作物      | 22.7     | 0.8       | 27.6            | 1.0       | 28.5              | 2.0       |
| ・野菜        | 22.5     | 0.8       | 27.3            | 1.0       | 28.0              | 2.0       |
| ・花き・花木     | 0.2      | 0         | 0.3             | 0         | 0.5               | 0         |
| ・果樹        | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| ・その他の高収益作物 | 0        | 0         | 0               | 0         | 0                 | 0         |
| 畑地化        | 4.8      | -         | -               | -         | 0                 | -         |

## 6 課題解決に向けた取組及び目標

| 整理<br>番号   | 対象作物                         | 使途名               | 目 標  |                           |                            |
|------------|------------------------------|-------------------|------|---------------------------|----------------------------|
|            |                              |                   |      | 前年度（R7実績）                 | 目標値（R8）                    |
| 1-1<br>1-2 | トマト、ピーマン、白ねぎ、ブロッコリー          | 地域振興作物助成          | 作付面積 | （担い手）8.5ha<br>（その他） 6.1ha | （担い手）12.0ha<br>（その他） 7.5ha |
| 2          | 別紙1に定める野菜・花き等                | 野菜等の直売所等への出荷・販売支援 | 作付面積 | 6.9ha                     | 10.0ha                     |
| 3          | そば、なたね、地域振興作物及び別紙1に定める野菜・花き等 | 県メニューに該当しない二毛作助成  | 作付面積 | 2.1ha                     | 2.5ha                      |
| 4          | 飼料用米                         | 飼料用米大規模作付助成       | 作付面積 | 20.5ha                    | 22.0ha                     |

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:鳥取県

協議会名:日南町農業再生協議会

| 整理<br>番号   | 使途<br>※1          | 作<br>期<br>等<br>※2 | 単価<br>(円/10a)    | 対象作物<br>※3                       | 取組要件等<br>※4        |
|------------|-------------------|-------------------|------------------|----------------------------------|--------------------|
| 1-1<br>1-2 | 地域振興作物助成          | 1                 | 33,000<br>31,000 | トマト、白ねぎ、ピーマン、ブロッコリー              | 販売目的で対象作物を作付し、出荷販売 |
| 2          | 野菜等の直売所等への出荷・販売支援 | 1                 | 22,000           | 別紙1に定める野菜・花き等                    | 販売目的で対象作物を作付し、出荷販売 |
| 3          | 県メニューに該当しない二毛作助成  | 2                 | 25,000           | そば、なたね、地域振興作物及び<br>別紙1に定める野菜・花き等 | 販売目的で対象作物を作付し、出荷販売 |
| 4          | 飼料用米大規模作付助成       | 1                 | 11,000           | 飼料用米                             | 多収品種の飼料用米の作付       |

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

(別紙 1) 交付対象作物及び交付単価一覧

日南町農業再生協議会

| 項 目                      | 単 価<br>円/10a | 作 物  | 品 目   |               |
|--------------------------|--------------|------|-------|---------------|
| 野菜等の直売所<br>利用支援<br>(基幹作) | 22,000       | 野菜等  | きゅうり  | さやいんげん        |
|                          |              |      | いちご   | アスパラガス        |
|                          |              |      | なす    | 未成熟とうもろこし     |
|                          |              |      | キャベツ  | タス            |
|                          |              |      | はくさい  | たまねぎ          |
|                          |              |      | ねぎ    | ほうれんそう        |
|                          |              |      | ミニトマト | パプリカ          |
|                          |              |      | だいこん  | にんじん          |
|                          |              |      | かぼちゃ  | ばれいしょ         |
|                          |              |      | やまのいも | こんにゃくいも       |
|                          |              |      | さといも  | 自然薯           |
|                          |              |      | れんこん  | みょうが          |
|                          |              |      | にんにく  | とうがらし         |
|                          |              |      | しょうが  | わさび           |
|                          |              |      | しいたけ  | かんしょ          |
|                          |              |      | ごぼう   | 菊芋            |
|                          |              |      | うど    | すいか           |
|                          |              |      | オクラ   | 青パパイヤ         |
|                          |              | その他  | 蜜源れんげ | 小豆            |
|                          |              | 花き類等 | 花き・花木 | 種苗類(花壇苗、球根含む) |

| 項 目                      | 単 価<br>円/10a | 作 物 | 品 目   |           |
|--------------------------|--------------|-----|-------|-----------|
| 県メニューに<br>該当しない<br>二毛作助成 | 25,000       | 野菜等 | きゅうり  | さやいんげん    |
|                          |              |     | キャベツ  | 未成熟とうもろこし |
|                          |              |     | はくさい  | レタス       |
|                          |              |     | ねぎ    | たまねぎ      |
|                          |              |     | ミニトマト | ほうれんそう    |
|                          |              |     | だいこん  | にんじん      |
|                          |              |     | にんにく  | ばれいしょ     |
|                          |              |     | しょうが  |           |
|                          |              | その他 | 蜜源れんげ |           |